

うらら通信 2021年冬号

明けましておめでとうございます！

昨年は世界中がコロナのパンデミックに巻き込まれ、大変な年でしたね。海外では昨年末よりワクチンの接種が始まりましたが、残念ながらまだ終息は見えてきません。一刻も早く安心した日常を取り戻せるように、手洗い、マスク、行動の自粛等の自己管理をしっかりと、皆で乗り切っていきましょう！

「ららちゃん」が
商標登録されました！



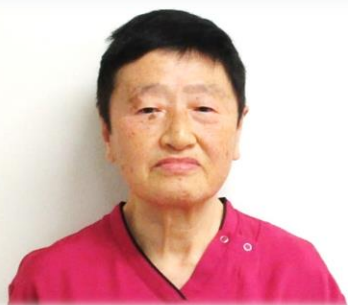
イメージキャラクター
ららちゃん

うららイメージキャラクターは2年前、うらら職員やご利用者様家族らに公募。応募作品の人気投票を行い、「ららちゃん」が選ばれました。

施設名の「うらら」は、「春うらら」というように、暖かくて穏やかな様子を意味します。そして、うららの自慢は、春になると庭のサクラが花を咲かせて、食堂から眺められるところです。

「ららちゃん」のスマイルとサクラの花が「うらら」を象徴する存在になり、多くの方に親しみを持っていただけるとありがたいです。「ららちゃん」をよろしくお願いします。

【講評】
竹内さんは長い
看護師の仕事に
終止符を打っ
た。七十八歳、
訪問看護が最後
の仕事だったと
いう。ご苦労様
でした。



看護師を卒業
不思議と淋しくない
身心共に充実
半世紀のごほうび？
ご縁があった皆様のおかげです。

祝
長年にわたり当法人に勤めら
れた竹内綾子さんの「よみう
り五行歌」が読売新聞に掲載され
ました。入選された記念に竹内さ
んの作品と、読売新聞からの講評
をうらら通信にも掲載させていた
だきましたので、ご覧ください
🍵